

（一社）地域循環共生社会連携協会から交付された環境省補助事業である令和5年度及び6年度二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金（地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり事業）により作成されたものです。

当該資料は、洞爺湖町がバイオマスリサーチ株式会社に委託をして作成しております。



ご挨拶

近年は、猛暑日・真夏日が観測される年間日数の増加に伴う熱中症の増加や気候変動の影響と考えられる自然災害が深刻化し、全国各地で土砂災害や河川の氾濫など甚大な被害が増えてきております。

こうした私たちの生命・財産を脅かすリスクが高まる一方で、脱炭素に向けたグローバルな動きが加速し、国内においても気候変動に関わる計画の改定や施策を講じる取組が急拡大しております。

これらのことから、洞爺湖町では、国や北海道の脱炭素社会に向けた目標達成の一助となるべく、また、国際社会の一員として、再生可能エネルギーの活用や省エネルギーの対策など、環境に配慮した取組を進め、持続可能なまちづくりを実現していく必要があることから、2023(令和5)年1月に「洞爺湖町ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。

「洞爺湖町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」は、2050年二酸化炭素排出量実質ゼロの実現に向けて地球温暖化に対する施策の総合的かつ効率的な推進を図るための計画です。

次世代を担う子どもたちに持続可能で健全な自然環境を残すためにも、町民・事業者・行政が一体となり、粘り強く取り組んでいくことが重要です。本計画では、温室効果ガス(二酸化炭素排出量)の削減目標や町民・事業者・行政の取組を明確にし、各主体が相互に協力・協働し合いながら、地域の責任者として地球温暖化対策に貢献することを目指します。

掲げた目標を達成することは簡単ではありませんが、決して不可能なものではないと信じておりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、本計画策定にあたり、ご尽力いただいた洞爺湖町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定委員会の皆さまをはじめ、多くのご意見をいただきました町民・事業者の皆さまに心から感謝申し上げます。

令和7年3月

洞爺湖町長





洞爺湖町地球温暖化対策実行計画
【区域施策編】

発行：令和7年3月

発行者：洞爺湖町経済部産業振興課